



第59号

豊明市立沓掛中学校

発行日

平成30年3月6日



「発想の転換」校長 高御堂 宏

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとう
ございます。沓掛中学校三十六回目の卒業生として、一人一人、二百二十四の目標に向かって旅立ちます。みなさんは、三年間に努力と経験を積み重ね、実力を蓄積してきました。沓掛中学校卒業という誇りを胸に、自信をもって次の世界へ進んでいけると思います。私は、いろいろな書物を取り取りますが、最近、井沢元彦氏の「逆説の日本史」や原田伊織氏の「明治維新の過ち」など、日本史の既成概念を覆すような内容の本を面白く読みました。歴史書というより、フィクションに近いものかもしれませんが、何が真実なのかということを考えさせられるもので、多面的、多角的な考え方の必要性を感じさせられました。

私たちは、自分のやり方、考え方のみが正しいと思ひ込んで、既成概念を鵜呑みにしたりしがちです。その結果、他

の人の考えを受け入れることができなかったり、常識に縛られたりします。発想を転換して物事を違った角度や立場から見たら、別の観点で物事を捉えたりすることも必要です。世の中には多くの情報があふれ、いろいろな価値観の人たちがいます。そんな社会で自分らしく生きるために、人とうまくやっていくために、物事を多角的に見る目と、人それぞれの価値観、ものの見方、考え方を尊重する態度が必要だと思ひます。また、困難にぶつかったり、行き詰まったりしたときに、見方を変え、発想の転換を試み、既成概念を批判的に見つめ直してみると案外上手くいき、道が開けることがあります。

これからみなさんは、より多くの情報に囲まれ、多くの人と出会うことでしょう。物事の真実を見極める目と、物事をいろいろな角度から見る目を培ってほ

しいと思ひます。そして、多くの意見を受け入れる寛容さと柔軟性を身につけてほしいと思ひます。みなさんの今後の活躍を心より願っています。

ご卒業おめでとう

三年学年主任 河合 芳光
だぶだぶで真新しい制服を着て、目をキラキラさせていた入学式。班行動を楽しんだリトルワールド。学年で力を合わせた壮行会。雨とも戦いながら盛り上がった野外活動。班や学級で仲間の普段と違う一面を知り、絆が深まった修学旅行。完全燃焼の素晴らしさと努力の仕方を学んだ体育大会。学級や学年の絆を確認し感動した文化祭。そして何より、思いやりと優しさにあふれた生徒たちと過ごした三年間の日々。本当に、ありがとうございました。沓中で学んだ人生の基礎をもとに、一人一人が個性を生かし、素敵な人生を歩くことを信じています。最後になりましたが、学年の指導方針を受け入れ、応援してください。保護者のみなさまに感謝いたします。

進路指導主事 渡邊 英樹

ご卒業おめでとうございます。

この一年、みなさんは自分自身の生き方について真剣に考えることができました

した。自分で選択し、決断した道に誇りをもち、堂々と進んでいくください。しかし、進学や就職がゴールではありません。大切なのは、その道でどう頑張るか、何を成し遂げるかだと思います。みなさんが進んだ道で、新たな目標に向かって努力し、大きく成長していくことを期待しています。

またみなさんに会える日が来ることを楽しみにしています。



三年一組担任 清水 進太郎
ご卒業おめでとうございます。みなさんは優しくて、仲間思いで、本当にすてきな人たちだと思います。行事には一生懸命に取り組み、授業には真面目に取り組み。切り替えがきちんとできる立派な学年でした。そんな学年を受けもつことができた自分は、教師として、心から幸せだったと思ひました。ありがとうございました。

ました。

さて、これからは、それぞれ別々の進路です。新たな仲間をつくり、勉強や部活動など、何かに夢中になって一人一人が充実した生活を送ってくれることを、心から願っています。

三年二組担任 大河内 佳菜

卒業おめでとうございます。この三年間で立派に成長したみなさんを送り出せることがうれしくもあり、寂しくもあります。歌うことが好きな人が多く、行事のたびに歌う曲を考えることが楽しかったです。学年が上がるたびに成長していく歌声を聴くことも大きな楽しみでした。みなさんと創りあげた曲たちは私の大切な宝物です。

四月からは、新しい環境で新しい生活が始まりますね。人との出会いを大切に、自分の選んだ道を信じて頑張ってください。ずっと応援しています。



三年三組担任 原田 伸弥

中学校生活で、みなさんは多くのことを学び、たくましく成長しました。普段の生活は落ち着いて過ごし、行事などでは明るく笑顔で楽しむメリハリのある学年でした。奉仕活動でも一生懸命に校舎の清掃に打ち込んでいました。この素晴らしい青学年の一員として、三年間をともに過ごし、その成長の過程に携わることができて、うれしく思います。保護者の方をはじめ多くの方からの支えがあったて今日の大きな節目を迎えることができました。四月からは、新天地で新たな出会いがあり、そして一からの出発です。これからのみなさんの活躍を心から期待しています。ご卒業おめでとうございます。

三年四組担任 笠間 健太郎

人の成長に大切な才能は、「素直さ」話を聞く姿勢「努力できること」と教えてもらったことがあります。振り返ると、みなさんは私たちが集会などで話をするとき、いつも目を見て真剣に話を聞いてくれました。普段から素直な心で行動したり、行事や進路に向けて一生懸命に努力したりする姿を見せてくれました。本当に大きく成長したと感じています。卒業おめでとう。そして三年間ありがとう。これからも沓掛中学校で学んだことを生かし、新たなステージで頑張ってください。いつまでも応援しています。

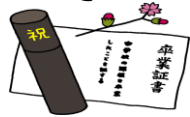
三年五組担任 石黒 遼人

卒業おめでとうございます。素直で明るいみなさんとの生活はとても楽しくあつという間の三年間でした。さて、私の好きな言葉に「たゆたえども沈まず」という言葉があります。これはバリー市の標語で、揺れはするけど、沈みはしない、という意味です。これから先の人生、とても荒波にさらされ、心が折れそうになる瞬間もあると思います。しかし、どんなに揺れても、沈みさえしなければ、前に進むことができます。どんなときでも決して沈まないよう、努力を続けていける人になってほしいと願っています。

三年六組担任 杉浦 陽子

三年間をともに過ごした二三四名のみなさん、ご卒業おめでとうございます。心身ともにたくましく成長していく姿に、何度も胸が熱くなる想いがしました。この三年間、人間関係に難しさを覚えたこともあったと思います。しかし、出会いを通して成長し、たくさんの感動を分かち合うこともできたはずですよ。新たな道を進むみなさんが出会いを大切に、心豊かな人生を歩むことを願っています。

たくさんの笑顔を、そして、幸せを本当にありがとうございました。



けやき学級担任 森 拓磨

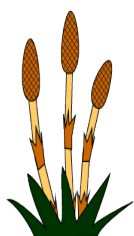
三年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。先生は、君たちが二年生の頃から一緒に過ごし、日に日に成長していく姿を見ていてとてもうれしく、頼もしく思っていました。

学習に努力する姿、部活動に励む姿、行事に一生懸命に取り組む姿、どの姿もとても輝いて見えました。この沓掛中学校で経験してきたこと、そして仲間は一生の宝です。いつまでもこの経験を生かし、仲間を大切に、それぞれの場所で活躍してほしいと思います。

くすのき学級担任 渡邊 麻友子

この三年間で、楽しかったこともあれば、時には悔しい思い、辛い思いをしたこともあったかもしれません。ですが、そのすべてが自分を成長させるための糧になっていると思います。一生懸命に頑張った経験は、きつと今後の人生において自信となり、あなたを支えてくれると思います。

この先楽しいこともあれば、辛いこともあるでしょう。転んだらそこから立ち上がり、一步一步前へ歩んでいき、あなたの人生を切り開いてほしいと思います。



三年副担任 樽松 昭子

三年生のみなさん、卒業おめでとうございませう。二年生の四月にこの学年の仲間入りをし、充実した毎日をこの学年のみなさんと一緒に過ごせたことをうれしく思う反面、寂しさも残ります。

卒業すること、ともに頑張ってきた仲間とは、別々の道になってしまい不安や心配もあるかと思ひます。しかし、この沓掛中学校で経験してきた失敗や成功を生かして、これから迎える新しい生活を楽しんでください。これからも、みなさんのことを応援しています。

三年副担任 木村 直文

三年生のみなさん、ご卒業おめでとうございませう。素直で、温かいみなさんと過ごした日々、他愛のない会話や、行事など、まぶたを閉じればつい昨日のことのように思ひ出します。みなさんと過ごした三年間は私のかけがえのない財産です。

これからはそれぞれが別々の道に進み、きつとつまずくこともあるでしょう。大切なのは、つまずかずに進むことではなく、そこから立ち上ること。沓掛中学校で学んだことを根っこにもつみなさんならきつと立ち上れると信じています。三年間、本当にありがとうございませう。



三年副担任 石原 富夫

「失礼します」美術室一番乗りの生徒の聲が響きます。週に一時間しかない美術の授業ですが、熱心に取り組む生徒が多く、その結果が作品にしっかりと表れていたと思ひます。特に木彫飾り箱の製作では、中学校最後の実技作品として、文字通り、「思い出に残る作品」を完成させることができました。

美術の面白さは、自分のアイデアが、「目で見えるかたち」にできるころだと思ひます。卒業後も、描いたり作ったりすることを通して、面白さや楽しさに多く出会えることを期待しています。

三年副担任 箕浦 裕子

三年生のみなさん、ご卒業おめでとうございませう。思えばみなさんは、入学当初から大きな歌声を響かせて上級生を圧倒していましたね。三年生になって出会ったみなさんは、ちよつとシャイにはなっていました。素直で明るいとこころは変わらず、楽しく英語の授業をするこゝとができました。

さあ、いよいよ出航のときです。自分の中にあるエネルギーを眠らせておく手はありません。パワー全開で大海原に乗り出しましょう。行く手に幸あれと心から願っています。



二年生の皆さんへ

二年学年主任 塚原 裕久

中堅学年として、大きな成長を感じた一年間でした。野外活動では、実行委員を中心に全員で力を合わせて、充実した三日間を過ごすことができました。キャンプファイヤーや学年レクなど、大いに盛り上がりました。体育大会や文化祭では、応援演技や合唱の練習に真剣に取り組み、本番ではそれぞれの思いが伝わりました。職場体験では、学校とは違った表情が見られました。将来について考えるとてもよい機会となりました。そして、三学期は、三年生を送る会や卒業式を成功させようと、三年生のために一生懸命に取り組み、思いを届けることができました。

四月からは、いよいよ最高学年です。自分を大切に、そして仲間や後輩を大切に、これまで培ってきた力を存分に発揮してほしいと思ひます。

一年生の皆さんへ

一年学年主任 北川 貴之

緊張した面持ちで入学式を迎えてから一年が経とうとしています。あなたた

ちにとつて、どのような一年だったでしょう。か。

一学期は、中学校という今までと違った生活に慣れるということに苦労したと思ひます。

「一人はみんなのために、みんなは目的のために」あなたたちは月日を重ねるにつれ、中学生らしく成長してきました。班で協力した校外学習。先輩の頼もしさを感じた部活動や体育大会など、周りにも支えられて、成長してきました。

行事だけでなく普段の生活でも、元気のよい挨拶やSTの合唱、給食の配膳や廊下を懸命に磨く姿など、しっかりとした中学校生活が身についてきていると思ひます。

三年間を振り返って

三年一組 藤田 美優

私が中学校生活で学んだことは、仲間の大切さです。部活動、行事、委員会活動などで、うまくいかないことや一人ではできなかったことがたくさんありました。しかし、そんなとき、仲間がいつも助けてくれました。仲間の存在は、私の支えであり、おかげで毎日笑顔で過ごすことができました。また、学習面や部活動などで、お互いに刺激し、高め合うことができました。これからも仲間を思

いやり、お互いに成長し合えるよう頑張
つていきたいです。

三年二組 長江 浩輝

僕は、三年間の中学校生活で仲間と団
結することの大切さを学ぶことができ
ました。特にそれが感じられたのは、体
育大会と文化祭です。体育大会では、勝
負の場ではブロックごとに団結して仲
間と応援することで、大きな力が生まれ
ることを学びました。また、文化祭の合
唱コンクールではクラス一丸となって、
日々一生懸命に練習に励み、その積み重
ねが結果につながるということを学び
ました。これからも仲間を大切にし高校
生活を送りたいと思います。

三年三組 小松 遠和

私は、三年間の中学校生活で、仲間の大
切さや何か一つのことをやり遂げる素
晴らしさを学びました。部活動や行事で、
目標に向かってみんなで最後まで全力
で走り続けること、そして、仲間と一緒
に流したうれし涙や悔し涙、つまらない
ことでたくさん笑い合ったことも、全て
素敵な思い出です。長かったようで短か
った三年間。たくさん頭を悩ませて、考
えてきたからこそ今があります。この三
年間でたくさん学んだことを生かし、高
校生活も頑張ります。

三年四組 加藤 紘己

僕は、中学校生活で仲間の大切さを学
びました。三年間を通して、壮行会の応
援団長、野外活動のトーチトワリングの
発表、三送会舞台発表部部长、三年生で
は文化祭の有志発表、そして体育大会の
緑ブロック団長など、幾度となく人前に
立つて活動することができました。仲間
と協力してきたからこそ頑張れたのだ
と思います。仲間と過ごした時間は、大
切な思い出として心に刻まれています。
高校に進学しても、仲間を大切にしてい
きたいと思います。

三年五組 菊地 凌矢

僕にとつてはあつという間でしたが、
充実した三年間でした。行事等では全員
でよいものを創り上げたり、部活動では
辛いときは互いに励まし合ったりしま
した。そこから、友達の大切さを学ぶこ
とができました。また、自分にとつての
よい思い出とたくさん友達をつくる
こともできました。高校でも、沓掛中学
校での思い出を忘れず、中学校三年間の
ような充実した三年間を送っていきた
いです。

三年六組 外山 直樹

僕がこの三年間で得たものは物事の成
功のさせ方です。勉強、部活動、行事。
どれをとっても初めからうまくいくこ

となどなく、失敗ばかりでした。しかし、
その失敗から何を学び、何を吸収し、何
を次に生かすかを考えることで自然と
うまくいくことが増えていきました。様
々な失敗と、そこから得られた成功が、
僕がこの三年間で得た何よりの財産で
す。これを終着点とせず出発点として、
今後の人生でより深め、誇れるものに
していきたいです。

けやき学級 河野 颯

三年生で一番印象に残っている行事
は、合唱コンクールです。初めはあまり
声が出なかったですが、練習を重ね、大
きな声で歌えるようになりました。最優
秀賞を取れたときは、とてもうれしかっ
たです。三年二組のみんなと三中合唱祭
で歌えたことは、とてもよい思い出にな
りました。

くすのき学級 一宮 綾音

私は、体育大会が一番印象に残ってい
ます。ブロックのみんなと団結し、応援
合戦の練習に一生懸命に取り組みまし
た。本番では精一杯演技をし最優秀賞を
取れたので、とてもうれしかったです。



一年間を振り返って

二年四組 木脇 滉太

僕たちは、体育大会、文化祭、野外活
動などの行事を通して仲間と協力する
ことの大切さを学びました。特に、体
育大会、文化祭では、先輩方の切り替えの
早さなどの素晴らしいさを感じることに
できました。また、職場体験学習では働
くことの大変さとともにやりがいも感
じ、働くことについて考えることができ
ました。四月から最上級生として、先輩
方が築いてきた伝統を引き継ぎ、この沓
掛中学校をよりよくしていきたいと思
います。

一年七組 三戸 拓也

今年度は新しいこと、分からないこと
がたくさんあり、その度に悩みや失敗を
しながらも、先輩方や先生方からアドバ
イスをいただくことによって、とても成
長することができた年だと思っています。次
年度はその経験を生かし、自分たちで考
え行動し、達成することができるよう
していきたいです。また次年度は、先輩
として今年先輩方から教えていただい
たことを、新一年生に教えてあげること
ができたと思います。